

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位：円)

	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
【投資活動収支の部】				
〈投資活動収入〉				
固定資産売却収入	0	0	0	
車輜運搬具売却収入	0	0	0	
什器備品売却収入	0	0	0	
敷金・保証金等戻り収入	0	0	0	
預託金戻り収入	0	0	0	
特定資産取崩収入	0	0	0	
事務所建設積立資産取崩収入	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	
〈投資活動支出〉				
固定資産取得支出	0	982,000	△ 982,000	
車両運搬具購入支出	0	982,000	△ 982,000	
什器備品購入支出	0	0	0	
敷金・保証金等支出	0	0	0	
特定資産取得支出	0	0	0	
事務所建設資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	0	982,000	△ 982,000	
投資活動収支差額	0	△ 982,000	982,000	
【財務活動収支の部】				
〈財務活動収入〉				
借入金収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
〈財務活動支出〉				
借入金返済支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
当期収支差額	0	△ 982,000	982,000	

2. 受託事業（配分金など）の増加に連動する費用（支出）に限り、予算額を超えて執行することができる。

3. 借入金限度額

短期借入金限度額は18,000千円とする。

4. 債務負担額

エイジレス80パソコン等のリース契約により、平成31年度から平成34年度まで次の通り債務を負担する。

年 度	債務負担額(円)
平成31年度	1,778,112
平成32年度	1,196,208
平成33年度	1,196,208
平成34年度	666,576
合 計	4,837,104